

平成28年度第3回土佐清水市総合教育会議 会議概要

■開催日時：平成29年2月28日（火） 13:10～（13:50 終了）

■開催場所：市役所2F 市長応接室

■出席者

構成員：泥谷市長、竹田教育委員、山下教育委員、三浦教育委員、山本教育委員、弘田教育長

オブザーバー：磯脇副市長

事務局：中津課長、山際課長補佐、横山課長補佐（早川課長欠席）

◇会議次第【司会進行：横山課長補佐】

1 開会【泥谷市長あいさつ】

2 議事

（1）教育委員の公募制について

【中津学校教育課長説明】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」において、教育長及び教育委員は人格が高潔で教育行政に関し識見を有する者のうちから、地方公共団体の長が議会の同意を得て任命することとなっている。

H28.3.1 現在全国で県を含め、31 団体が公募制を導入しているが、その中には本市と同様の方法で選任している自治体も含まれており、実質的な公募制を行っているところは、もっと少ない。

※ 教育委員の公募制については、現在の方法で適材適所の人材が確保できていないのかなど、公募制のメリット・デメリットなども議論する必要がある。規模の大きい自治体では公募制の必要性はあると思うが、本市のような人口規模の自治体は、今のところ公募制の必要性は感じられない。この件については、全国の状況なども注視しながら、今後も研究・検討し議論していく。

（2）清水高校高台移転の検討状況について

【中津学校教育課長説明】

H29.1.25 に県高等学校課が来市され、この件について協議が行われた。県としては、清水高校の高台移転の意向は高く、高校再編計画の後期実施計画には盛り込む予定。そのためにも平成29年度中には一定の方向性を示したいとのこと。高台移転にあたり、高校単独で建設するのか、中学校との併用を考えるのかはまだ確定していない。このことも含め、県としましては本市と連携し方向性を示したいとのこと。併用するのであれば、中学校建設にかかる補助金や起債の返還なども考えられ、費用のことも含め協議していく。

※ 今後の生徒数などを考慮し、必要となる教室数などを県に示してもらい、併用が可能なかどうか協議していく。協議の状況については、この総合教育会議のなかで報告していく。

（3）その他

来年の総合教育会議は定例会としては、2回実施する。（現行3回）

（13:50 会議終了）